

3学年通信

文京区立文林中学校第3学年
2022年2月28日(月)
第16号

展示発表見学・片付け風景



☆お忙しい中、ご来校いただき、ありがとうございました。



展示発表見学感想

みなさんが見学する姿や感想からも、それぞれが一生懸命作った作品のよさや美しさを感じたり、作った人の思いを考えたり、見方や感じ方を広げることができたことが伝わってきました。感想の一部を紹介します。

- 私が一番良いなと思った作品は、日本の文化・和菓子のサンプルです。見た目はもちろん本物っぽく、まるであんこがぎっしり詰まっているのではいかと思わせられるような美味しそうな作品が多かったからです。
- 3年生の幼児のマスコットは似たようなものでも、飾り付けが個性豊かで面白いと思いました。
- 2年生のクルマやパラパラは自分でさわって動かせるので、見るだけではないところが良いと思った。
- いろいろな活動が行われていたことがわかった。一つ一つの作品に作り手の特徴が出ていた気がする。作品を通して、1年を振りかえることができたのも良かった。
- 幼稚園・保育園生の作品がとてもかわいかった。2年生の校外学習が楽しそうだなと思った。
- 学年ごと、個人ごとに個性があって、見ているのが楽しかった。どの作品も時間をかけてこだわったものだということが伝わってきた。
- 他学年の作品を見る機会が少ないので、見学時間に見ることができてとても楽しかった。上手いだけでなく、ちゃんと取り組んでいることが伝わってきて良かった。
- 特に習字では、1年生は元気よく、2年生はそれプラス形が整っていて、3年生は全てが良かったと思った。実用品だと使いたいと思う作品がたくさんあった。

☆卒業までの日々を大切に☆

第四回の定期考査も無事に終わりました。このメンバーで過ごすのも、授業を受けるのも残りわずかです。今まで以上に一つ一つを大事にして、中学校生活のすてきな思い出をつくっていってくださることを願っています。

